

左官の部で2人が挑戦

前期技能五輪県大会

県職業能力開発協会では6日、鹿児島市の鹿児島高等技術専門校で15年度前期技能五輪県大会を実施し、左官の部で2人が挑戦、決められた課題に真剣に取り組んでいた。同大会は、県内の技能



決められた課題に真剣に取り組む参加者
=鹿児島市の同校で

県建造物解体業連ボウリ

団体 江藤建設工業が優勝

県建造物解体業連合会(江藤正幸会長)は6日、鹿児島市の国際ボウルでチャリティーボウリング大会を開き、熱戦を繰り広げた結果、団体の部で(株)江藤建設工業(江藤正幸・江藤美和子、平川裕爾・山元昌徳)個人戦の部で小野久江さん(河頭組)が見事優勝した。大会では、初めに江藤会長が「日頃の憂さを忘れて、楽しい一日にして

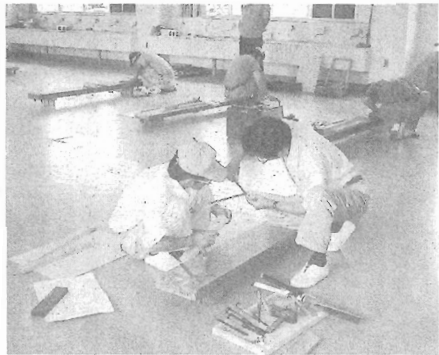


熱戦を繰り広げたボウリング大会
=鹿児島市の国際ボウルで

県木工技能士会実技講習

技能検定合格目指して

県木工技能士会(窪田和秋会長)は5、6日の両日、鹿児島市の鹿児島高等技術専門校で建築製作と家具製作の15年度技能検定受検者を対象とする実技講習を開いた。同講習は、向上訓練を目的とし実施したもので



熱心に実技講習を受ける参加者=鹿児島市の同校で

また、同日は技能検定も同時に実施され、1級を目指し、課題に挑んだ。12人、2級4人が技能士(一)した。

新分野進出等WG初会合

新分野展開策等探る

全国建設業協会(前田靖治会長)は4日、地方の中小・中堅建設業の新たな進出支援策などを検討する「建設業再生・再編・新分野進出検討ワーキンググループ」(座長・吉永茂建設業経営研究所理事長)の初会合を開いた。会合後に会見した吉永座長は「写真は、来年4月に策定予定の報告書について「会員企業の取り組みの参考となるよう、具体性を持たせたい」と述べた。



整備の担い手、災害発生時の緊急対応、地域雇用の維持など、地域の基幹産業として重要な役割を果たしてきた中小・中堅建設業の経営統合・協業策①新分野進出事例の収

集・分析②新分野進出の課題・問題点の整理と必要な条件整備③、特に新分野進出については、これまで地域で培ってきたノウハウ、技術、人材などを活用する方策、環境、介護・福祉、教育など時代のニーズを踏まえた分野への展開策を検討する。

初会合は、業界団体や建設企業の委員からのヒアリングを中心。吉永座長はヒアリングを踏まえ「建設企業は技術志向に偏っており、良いものを作っても、どう販売して収益に結びつけるかの能力が不十分」と述べ、この点を共通テーマの一つとして検討を進めていく方針を掲げた。

経済調査会
再発防止本部設置
経済調査会は、独占禁止法違反に関する公正取引委員会の勧告(6月12日付)を応諾し、同日付けで理事長を本部長とする「建設法違反再発防止対策本部」を設置した。今後、調査本部が中心となって、調査の信頼性向上にも取り組んでいる。

温室等さまざまな用途に

「ダイワサンハウス」を販売

大和工務リース

プレハブハウスメーカー大手の大和工務リース(株)はこのほど、「おかげさまで100店舗 沿道感謝セール」を7月末まで開催し、全国で100店舗の展示場開設を記念して新商品、光と風がいっぱいの全面ガラスユニットハウス「ダイワサンハウス」を販売開始した。

どんな環境にもマッチするスマートなユニットハウス「ダイワサンハウス」は、ガーデニングだけでなく簡易温室や店先のディスプレイハウス、雨天時の作業場などにも活用できる。乾燥室などさまざまな用途に応じた仕様となっており、左右の窓とドアを開閉可能に、屋根にも半透明パネルを採用、日中の室内をいつも明るく保つことが可能。

問い合わせは、大和工務リース鹿児島県支店(鹿児島市南栄1-11-1) ☎099-210-0401 FAX 210-0413 フリーダイヤル0120-3800-4001で、担当・東氏、原口氏まで。

建設物価調査会

独禁法違反の改善策まとめ

建設物価調査会は、独占禁止法違反に関する公正取引委員会の勧告(6月12日付)を応諾するとともに、今後の再発防止などに向けた「再発防止策」及び業務改善の改善策をまとめた。再発防止策では、理事長直轄の業務監査室を設置し、入札・契約に関する活動を監視・指導。また調査の信頼性を確保するために、調査結果の審査を行う監視委員会の設置や、調査マニュアルの拡充による精度の向上に取り組む。

再発防止策は、このほか経済調査会の役員とのか、職員に対する研修を充実させた。改善策では、調査業務や資料に関する研修の強化、調査方法に関する公表の充実などにも取り組んでいる。また、「建設物価」など価格情報誌に掲載していた買付業者の買付価格を公表する。